

2018年度 教育活動等に対する園関係者評価

社会福祉法人愛の園福祉会
第2幕張海浜保育園

1. 保育目標

すべての人は例外なしに「神によって創造された存在である」という理解に立って、神を愛し、自然を愛し、人間を尊ぶことが人間性の基礎であることの視点に立ち、以下のように基本方針と定め、これを実践し、具体化するために、乳幼児一人ひとりの主体性（自立性・自立心・自律性）を重んじ、社会性の芽生え（協調性・連帯性・責任意識）を育て、個性が伸びる創造性（興味・集中力・探求心）のある子どもを育成することを目標とする。

《基本方針》

- ①心の清い正直な人間・・・（良心教育）
- ②心の豊かな明るい人間・・・（情操教育）
- ③からだの丈夫な強い人間・・・（健康教育）
- ④動作の機敏な人間・・・（安全教育）

2. 本年度の重点課題

- ①職員が法人の理念や保育目標・方針を共通理解するための取り組みを行う
- ②保育環境の見直しを行う
- ③食育の推進（乳幼児期にふさわしい食生活の展開・適切な援助を行う）
- ④保育園の取り組みの様子を地域に公開する
- ⑤人材の定着に向けた取り組みをする（働きがいのある職場作り）保育士ケアの導入
- ⑥安定した質の高い保育を支える職員の育成の取り組みを行う（キャリアアップ）

3. 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

（評価はS90点以上 A80～89点 B70～79点 C60～69点 D50～59点 E50点以下 ）

評価項目	具体的な取り組み	自己評価		園関係者評価委員会	
		評価	保育園としての反省と改善策	評価	意見
教育・保育方針	【支援が必要な子どもに対する適切な対応】 ・個々の子どもの発達の実態について職員間で共有する。園全体でその子どもの育ちを支援する。	A	・専門機関と連携を図りながら、情報共有や支援方法についての検討・相談会を行った。 ・個別支援プログラムの作成を進めていく。	A	・支援が必要な子とはどういう子か？ →発達の遅い子などを専門機関に見てもらっている。 ・今まで千葉市は書面で専門機関に伝えていたが、現在は専門機関から職員が来てくれる。その為、発達障害の子などは就学前に気付くことが出来る。
	・発達支援の研修や報告会を通し学び合う。	A	・職員全体で共有もできているので引続き支援機関と連携を計りながら支援を行い保護者にも丁寧に関わっていく。	A	
	【食育計画を立て実践する】 ・楽しく食事が出来る様に、環境を整え情緒的安定を図る。	A	・常に配置を考え子ども達が落ち着いた環境の中で食事をすることが出来ているか話しい改善に取り組んだ。	A	
	・各年齢発達に合わせた食育のねらい・目標を理解する。	A	・栄養士を中心に、年齢に合わせた食育のねらい・目標の確認及び勉強会を行う。そのことにより、子供に無理強いすることなく楽しい環境の中で食事を進めることが出来ていた。	A	
	・栽培・収穫したものを使って、クッキングをしたり、食べることを楽しむ。	A	・年間計画に基づいた活動、実践が出来ている。栽培・収穫したものを子ども達が主体となり、どのように調理していくかなど考え保育者・栄養士が一緒になり考えクッキングへつなげていく。共に喜び共同して食育実践が出来ている。	S	・栽培活動の際、野菜の成長過程を知る事が出来た。また、収穫の時期が近づくと収穫をとっても楽しみにしている子どもの様子が見られた。 ・子どもたちがクッキングを行う際、買い物の係りを決め、行った事で子どもの自主性、協調性を育むことが出来ている。

評価項目	具体的な取り組み	自己評価		園関係者評価委員会	
		評価	保育園としての反省と改善策	評価	意見
特色のある保育の展開	<p>【保育園の取り組みの様子を地域に公開する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選ばれる園になるために園での取り組みや情報を地域に公開する。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・園での取り組みや情報を地域に配信することへの職員の意識が低かった。ブログで配信する他、園外散歩中に保育園をアピールする方法を考え実践することが課題に上がるため積極的にアピールすることに取り組んでいく。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・見浜園でもブログの発信を行っている。保育園の方で個人情報等の問題がなければ、来園した時の様子をブログに載せていく。 ・海浜幕張駅でも七夕飾りなどで保育園のアピールに協力している。空いたスペースがあれば様々な行事等を利用し保育園のアピールに協力していく。 ・ペリエ海浜幕張では以前子どもたちの作品を飾った際、利用客の癒しの機会となっていた。空いたスペースがあれば保育園のアピールに協力していく。 ・保育園のホームページに保護者のコメントを載せてはどうか。保護者のコメントを載せる際はいつでも協力する。 ・見浜園の事務所（管理室）前にリーフレットを置くことも可能なので必要であれば協力ができる。
	<p>【育児について相談できる機会を広げる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士のつながりが深まるための方法について検討する。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士のつながりが深めるために新たな取り組みとして新年度に親子で遊ぼう会を実施する。取り組むことにより新入園児や普段かかわりのない保護者同士の紹介や関わり合いが持てた為、次年度も継続していく。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から実施した親子で遊ぼうは、保護者同士の親睦を深める事が出来て良かった。 ・乳児クラスでは赤ちゃん体操やふれあい遊びを紹介してもらったのが良かった。子供とどのように遊べばよいのかわからなかった頃であったので助かった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との個人面談を取り入れる。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生参観試食会、及び懇談会にて場を設けている。個々の成長発達を保護者と共に話し合える場を設けていく。（個人面談年2回実施） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面談では、普段子どもから聞く様子と保育士から聞く様子に相違はあったが、保育士から実際の子どもの様子を聞く事が出来て良かった。 ・乳児組の個人面談の必要性だが、登降園の際に保育士とコミュニケーションが取れている為、必要とは感じない。

評価項目	具体的な取り組み	自己評価		園関係者評価委員会	
		評価	保育園としての反省と改善策	評価	意見
保育環境の充実	【環境の見直し】 <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた家庭的な環境となるように見直しを行いさらなる工夫を重ねる。 ・室内遊具・生活用品を整え子供たちが主体的に遊び、生活する環境を整える。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のしやすさ、家庭的な落ち着ける環境作りをするためにもクラス内の配置の工夫をする。 ・常に同じ玩具が用意されているため、子ども達の興味関心に合わせて遊具や生活用品の見直しをしていく。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・環境作りについてだが、子どもがけがをして降園する事が無い為、家具、玩具の配置がきちんとされている。 ・衛生面についてだが、園内が常に清潔に保たれている。また、整理整頓されている。
		B		A	<ul style="list-style-type: none"> ・幕張海浜こども園でも環境作りを見直している。 ・時間外保育を利用しているが、子どもがとても楽しみにしている。子どもの月齢にあった玩具や遊びが整えられている。
保護者との連携	【行事への参加】 <ul style="list-style-type: none"> ・誕生参観や親子で遊ぼう・行事への参加を促し参加しやすい日程調整を行い懇談会の開催をする。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事の日程及び内容を知らせているが乳児組（0.1歳児）保護者の参加率が低い為、行事内容を詳しく知らせたり、日程を早めに知らせて参加を促していく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児組は玄関のホワイトボードに必要事項（行事のお知らせ、持ち物など）を記載してくれている。お迎えの際、目につく場所でもある為良い。
	【園だより・カリキュラムの工夫】 <ul style="list-style-type: none"> ・園の様子・園児の様子がわかるよう、保護者が読みやすく、読んでもらえるような紙面の工夫をする。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・園だより・カリキュラムは、毎月発行しているが文字が多いことから読む家庭が少ないように思う。園・クラスからのお願い事など、読まれていないと感じるため、文字の読みやすさ・紙面の工夫が必要である。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・園だよりの文字数は多い。作成するのが大変かと思う為、可能であれば紙面で知らせるのではなく、メール、ホームページ、ライン等で必要な事を知らせてくれると良い。また、保育園のホームページはセキュリティが弱い為、セキュリティの強化を上げて載せてくれたら良い。 ・クラスだよりに載せているカリキュラムだが、すべて必要な内容か。細かく書かれているが目的（歌やあそびなど）だけで良いのではないか。 ・幕張海浜こども園ではクラスだよりの形式を10年程前から変えた。カリキュラムを載せていた部分には子どもの様子を載せる事で保護者に日々の保育が伝わる。カリキュラムは保育士が把握していれば良い。

評価項目	具体的な取り組み	自己評価		園関係者評価委員会	
		評価	保育園としての反省と改善策	評価	意見
保育者の質の向上	<p>【個々の子どもに合った保育の展開が出来る力を身に着ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の計画（日案）や評価（日々の保育の反省）を基に次の保育が保育者の願う姿と、今の子ども姿が一致するよう、月案・週案・日案・評価・環境づくりのつながりを重視する。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・月案・週案・日案・評価のつながりは出来ているが個人差がある。 ・子どもの成長発達や生活面を捉える視点も個人差があるため会議で年齢発達の確認をしていく。（指針読み合わせなど） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜幕張駅でも職員の育成をする際、個人のスキルには差がある為、個々の力に合わせ指導を行っている。 ・ペリエ海浜幕張では、運営室内で話し合いやコミュニケーションを取ることで、職員同士がお互いの意見を聞きながら切磋琢磨し仕事を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・法人キャリアアップに促した保育の実践が出来る様学びの場を持つ。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・聖書の読み合わせ・手遊び・ピアノなど、自らが学びたい事を深められるよう意識の向上を図っている。継続していけるようにする。 	B	
入園児募集	<p>【園の保育内容についてわかりやすく発信する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを通して保育内容や行事を定期的に提示できるようにする。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ブログ配信は日ごとに各クラスで分担されているが思うように配信することが出来ず偏りが見られる。偏りなく配信出来る様に心掛けていく。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・現在待機児童はいるか。 ・次年度入所の園児で第1希望にしている子はいるか。第2幕張海浜保育園は定員30名となっているが、現在は在籍36名と定員以上となっている。経営側の観点からすると定員割れをすると事で経営が厳しくなる。その為、利用者には第1希望として選んでもらう必要がある。第1希望として選んでもらうには保育園のアピールが必要である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・園のリーフレットを市や区役所窓口に常時設置する。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの見直しも定期的に行いより良いものを配布できるようにする。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜幕張駅に保育園のリーフレットを置く事も出来る。・駅にパネル式掲示スペースを作成することも可能なので依頼があれば協力をしていく。

評価項目	具体的な取り組み	自己評価		園関係者評価委員会	
		評価	保育園としての反省と改善策	評価	意見
危機管理	<p>【緊急時に対応できる行動計画を作る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症・自己食物アレルギー発作に対する実践的研修を行う（年3回） 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が共通理解が持てるよう引き続き実践していく。 	A	
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の職員の勤務についての基準を作りマニュアル（連絡網）として明文化する。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・火災・地震・風水害に一時帰宅者・帰宅困難者等記載している。職員緊急連絡網有。全職員が把握できるよう。クラスファイルに保管また事務所に掲示している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報もあり、保管場所などみんなが置いてあるのは良いと思う。 ・海浜幕張駅でも様々なマニュアルが作成されている。中には個人情報もあるので目につくところには置かないが駅長が不在でも対応できるように保管場所は全員が周知している。
	<p>【保護者への説明や保育活動を行う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットの事例を園だより等でその都度、伝える。紙芝居を作成し、子どもたち自身の意識を高める。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・自園独自の子供向け紙芝居作成が出来ていない為、今後作成予定。 ・ヒヤリハットは文章化され職員共通ではあるが保護者に向けては発信していない為、園だより等を通して発信していく。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなど必要な時に見れるのが良いと思う。 ・保育園で起きた事故やけがなどホームページに載せると良いと思う。今回インフルエンザの感染状況や注意喚起をホームページで知らせてもらったのは助かった。

評価項目	具体的な取り組み	自己評価		園関係者評価委員会	
		評価	保育園としての反省と改善策	評価	意見
園経営全体の向上	<p>【法人の理念や保育目標・方針を共通理解する】</p> <p>・キリスト教精神に根ざし、三愛精神の基本理念のもと保育がおこなわれている。</p>	A	<p>・毎週初めに法人の理念や保育目標・方針を朝礼で読み合わせ確認をしている。</p>		
	<p>・乳幼児一人ひとりの主体性（自立性・自立心・自律性）を重んじ、社会性の芽生え（協調性・連帯性・責任意識）を育て、個性が伸びる創造性（興味・集中力・探求心）のある子どもを育成することを目標とする。</p>	B	<p>毎月行う職員全体会議の場で保育を振り返り共通理解を図っている。</p>	A	<p>・連絡帳に、その日の事を詳しく書いてくれるし、直接話をしてくれるため安心できる。</p> <p>・こどもの様子や成長をよく伝えてくれる。子供に何かがあった時でも親だと聞き流してしまう事でも両者（こども）の話を聞き前後の話しの内容まで細かく見ていてくれていると感じる。</p> <p>・こどもが怪我をして帰されたことはない。先生方の目が行き届いている。</p>
	<p>【働きがいのある職場作り】</p> <p>・ひとりひとりが日々やりがいを感じながら仕事を続けていけるよう、現在のコンディションをデータ化する保育士ケアの導入しフィードバックする。</p>	B	<p>・データ化する保育士ケアを導入してもらったがフィードバックに時間が掛かっているため早めに活用し職員のモチベーションをあげながら勤務できるよう努めていく。</p>	B	<p>・職員がやりがいを感じられる職場作り、環境作りを心掛けて欲しい。子どもは敏感な為、保育士の心情を察しやすい。</p> <p>・子ども達が安定して過ごすためには側で見守る先生方の安定はとても重要なので働きやすいと先生方が思えるような職場作りに関しては是非とも尽力を尽くしてほしいと思います。</p>
	<p>【休暇の取りやすい環境を作る時間を意識した運営】</p> <p>・年間を通して長期的に見通し、実質超過勤務なしを目標に効率をはかり生き生きした勤務を目指す。</p>	B	<p>・年間を見通し計画を立てながら超過勤務のないよう、勤務時間内に仕事内容が終えられるにしている。・職員の能力により個人差があるため把握しながら時間内に終了できるよう割振りをしていく。</p>	B	<p>・職員の管理が常に大事であり残業は大きな課題になりつつある。</p> <p>・ペリエ海浜幕張でも残業や休暇に関しては課題になっている。超過勤務を少なくし時間内に業務を終えられる日が多いのは経営者の努力であると思う。</p> <p>・幕張海浜こども園はパート職員が多いのでパート職員の休憩と常勤の職員の休息を上手にとれるようにするのが課題である。希望の休暇については取れるようになっている。</p>